

# 2019年度 第3回番組審議会

## 議 事 録

株式会社エフエム戸塚

横浜市戸塚区川上町 91 番地 1

2019年9月12日

# 2019年度 第3回番組審議会 議事録

- 日 時 : 2019年9月12日(木) 13:30~14:30
  - 場 所 : 株式会社エフエム戸塚会議室
  - 出席者 : 番組審議会委員4名
  - 審議会委員 : 金子 富康、鈴木 裕子、岩崎 高広、齋藤 進治(レポート参加)
  - 事務局 : 顧問・紺野 望、放送ディレクター・GABU、営業・藤芳 祥子
  - 議事録 : 番組審議会事務局作成
- 

## ■議題

### 1. 番組:7月17日(水)収録放送番組

「ふくい舞の I'm Mai. Be Mine.」に関するご意見について

放送時間 第3水曜日 10:00~10:55

再放送同日 14:00~14:55、第3日曜日 19:00~19:55

- 2. 放送番組全般に関するご意見・ご感想について
- 3. その他ご意見ご感想について

## ■議事

### 1. 番組:7月17日(水)「ふくい舞の I'm Mai. Be Mine.」に関するご意見

～番組の説明～

この番組は第3水曜日、日曜日に放送している外部持ち込み番組です。

シンガーソングライターふくい舞が中心となり、サポーターの山崎まさや・番組総合監督の鳥居伸一郎と共に得意な音楽や色々な話題にチャレンジする総合エンターテイメント番組です。

### 一各審議会委員からの意見は次の通り

審議会委員(A)

- ・全く面白くなかった。どこの誰に向けての放送かがよくわからない。
- ・この3人のトークをデジタルに乗せて外部に出す放送か。一回聴いたらもう聴きたくない。
- ・井戸端会議の模様を伝えているようで何を我々に伝えたいのか。  
今まで2回目くらいにインパクトが無かった。これを流したと思ったら非常に残念である。
- ・3人のトークの中で言葉遣いがとても雑。われわれが聴いているから思うんですけど、時間帯に見て若い子が聴いたらどう思うか。電波に乗せるのならチェックがあった方がよいのでは。
- ・ラジオとの食りポはどうなんですかね。ビールを飲む音はわかるんですけど、男の人が食べてる音など聴きたくないですね。私はそう思いました。
- ・どうしてこの番組をここに持ってきたのか意図がわからない。こういう放送もしなければならぬ場合もあるのかまえなり気分になります。

#### 審議委員(B)

- ・1時間の中で複数のコーナーに分かれていたからテンポよく進んだかなという気はしました。
- ・ふくい舞さんは今回これで初めて知りました。
- ・1つ良かったなと思ったことは、ふくい舞さんのご自分の歌の曲の紹介の時に、曲のイメージや歌詞の紹介とかあったので、なるほどと思って曲を聴くことが出来たので、その部分では曲がすんなり入ってきたので良かったかなと思いました。
- ・ラジオで食りポはほんと難しいと思いましたし、おいしそうな音を出すというのはなかなか物を噛む音とかは厳しいと思いました。テレビではパッと映像がでるから分かりやすいし美味しそうだと思いますけど。東戸塚の中華料理店を紹介してくれたのは地元なので良かったと思いますが、ラジオでの食りポはほんと難しいなと思いました。
- ・持ち込み番組と伺って初めてその背景がわかったんですけど、一番最後に商品の宣伝みたいなのがパッと入ったような気がしたんです。ヒューマンライフラボのコーナーですと何かの商品を宣伝してるのかしらとちょっと思いました。それはなんだろうと思ってたんですけど、泌尿器科の鳥居先生の関係なのかなと思いました。そのコーナーだけは放送の中で違和感がありました。

#### 審議委員(C)

- ・こういうお笑い要素的な番組は好きです。今まで大滝さんの番組やハグザライブなど心に来るものだったり、すごく勉強させられるものだったりとか力になったりとか知識になったりとか、こういうところにファンがいてこういう放送局にできる番組なのもエフエム戸塚なんですけど、これは正直エフエム戸塚っぽくない番組で、でもそれは悪い方向では無くて、すごい楽しかったです。
- ・何よりも笑いが沢山ある番組は楽しいなと率直に思いました。聴いている方の受け止め方によっては違うと思いますけど、番組の構成がパッと変わってしまってUPDOWNもあるんですけど、トーク内容での面白さは心に残ってて、車で聴いても家で聴いても、同じような気持ちだったので、どの時間で聴いても変わらない気持ちで聴ける番組だと思いました。しっかりと聴くのではなく時間内で流れているラジオに対して聴いた気持ちとして楽しい気持ちだったと思いました。
- ・グルメレポートですが初めて聴いて、ああ新しいなど。こういうのはどんどんやってもいいのかなと、地域の事も良かったんですけど、他でやってないことをやるっていうのは賛否両論あると思いますけど私は楽しかったんです。そのあとHPをみたりもしたんで、その点については新しい事だったらどんどんやれた方がいいのかなと思いました。

#### 審議委員(D)

- ・芸能人のお二人による楽しいお話はエンターテインメントとあって気分転換になるのではないのでしょうか。
- ・新曲「それでも私は恋をする」をめぐっては大人の話がでてきました。この話題は深夜番組向けのお話ではないのでしょうか。このCD(番審)は昼間に聴いていたからそんな風に思ったのかなと思います。
- ・「LOVE 横浜 LOVE 戸塚」のコーナーでは、地元のお店の青蓮のロケは楽しかったです。美味しさも自然と伝わってきました。
- ・ヨガの話で興味を引いたのは、心の健康の為のヨガです。今日の世情からうつ病を患う人がとても多いので始めたい人に紹介したいと思いました。
- ・ふくい舞さんのペースを上手に引き出して、ツッコミを入れる雅也さんのトークも軽妙で、嫌味が無いものでした。

一各審議委員からの意見に対し、事務局からの回答は以下の通り

- ・何が一番伝えていきたいのか印象に残らない。作り側としては起承転結を作ったうえで番組で綴っていくもので楽しいと感じるには裏の構成がしっかりとしているというのが大事で今回の場合前半と後半が全然違う番組のように感じました。
- ・楽しく食レポしているが、言葉だけのレポートは何を伝えるかが大事。食レポは美味しさの表現をしていく所をお笑いの芸人にもかかわらず欠けていたってことは残念な気がします。
- ・ラジオで食レポは新しい分野だとは思いますが。色々な食レポのやり方があると思います。描写は必要な事。見える様なことを言うっていうことが無いとなかなか食レポっていうのは難しいです。でもその話を聴いて見えてくるようになると化けると思います。食レポをしたっていうチャレンジ精神はすごく良いのかなと思います。
- ・ディレクターがしっかりしないと、ただなんとなくサーッと流れてしまう。わかったつもりで番組を作ってしまう。（食レポしたお店や出演者に関しても）。リスナーがわかるようにリスナーに対しての意識がとっても大事です。1時間の中に取り上げるのが盛りだくさんすぎて、リスナーに対して聴かせていこうと言うのがちょっと欠けていたかなと思います。
- ・最近のラジオ番組は「うちわネタ」があつたりすします。もう少し噛み砕いていかないと、この番組もそうなる要素は感じます。フィードバックしていかなければいけないのではと思います。

前にも一回フィードバックさせていただいて、その部分については改善されてきているので、話をすれば少しずつ方向転換していくのかなと思います。

2. 放送番組全般に関するご意見・ご感想について 3. その他の意見・ご感想について

災害情報提供対応について

- ・今回の台風 15 号の件で、災害の情報をいち早く区民の方に伝えなければいけないなとすごく感じました。実際に区役所とエフエム戸塚さんと連携して災害の状況とか復旧の状況とかを電波に乗せて放送して区民の皆さんに伝えられたらと思います。具体的に区の防災担当方から連絡させたいと思いますのでよろしく願いします。
- ・今回の台風 15 号の件で、エフエム戸塚として何か情報を伝えたのか。区民の情報はあったのか。
- ・FM 横浜聴くよりもエフエム戸塚の情報の方が地元情報で良かったとおっしゃる方もいらした。

一各審議委員からの意見に対し、事務局からの回答は以下の通り。

- ・台風 15 号の際は、夜 9 時～朝 9 時までほぼ一時間半くらいの間隔と、新しい情報が入って来次第、気象・道路・運行情報、その他注意喚起など放送した。区民からの情報はありませんでした。（放送担当は GABU）
- ・エフエム戸塚では Twitter が他のメディアより一番早いのでそちらを中心にフィードバックさせていただきました。警報レベル 4 に上がった時に、緊急避難の情報を放送すると逆に危ないと感じ、水位状況を確認しながら土砂災害の警報を伝えた。
- ・災害発生時にできる災害対策本部の集まった情報を提供してくれるパイプがはっきりしていないと。その辺のきちっとした打ち合わせと担当が明確だと助かります。

- ・全国放送できないレベルの地元状況を放送できるのがコミュニティラジオである。  
エフエム戸塚の認知を上げていかないと、本来の防災放送をしても何を何もならない。  
確実な情報が集まらない中で、実際に外に出ての方が目の当たりにすることは自分にかかわってくることなので嘘はつかないと思うので、現地の情報をフィードバックしていただき細かい情報をいただくと非常に助かる。
- ・福原社長の考えもあり災害時のよりよい情報をとのことで、2019年10月号～タイムテーブルの背表紙の「番組へのメッセージをお寄せください mail@fm-totsuka.com」のところに「災害時の情報をご提供ください」と加えることにしました。  
皆様にお知らせしてしっかり運営をしていこうと思います。

### その他事務局から

会議冒頭に台風15号による千葉の停電にふれ、コミュニティラジオとしてどのように対応していったら良いかを話しました。

停電の地域はコミュニティラジオが市川の一か所あるのみ。本来ならばコミュニティラジオが一番活躍できる情報提供をできるが、停電で携帯等が使用できなかつたりラジオを持っていなかたりと情報収集ができない状態。携帯も自治体の広報スピーカーも使用できず最悪の状態である。

JCBA 北海道地区協議会の資料を配布（胆振地震の際、臨時災害放送局にて情報収集内容やどんな動きをされたかの資料）

自治体とコミュニティラジオと何かあったときは連携して情報提供をしていかないといけない。

今回の千葉の停電を契機にもう一度横浜の中での災害を考えていかなければならない。経験からの対応も大事である。今後体験したものをどのように次に伝えていくかを書面にしたり伝達を出来るように色々と考え行きたい。

### ■審議会は、次回の日程を確認し終了した。

次回開催日：2019年11月21日（木）13：30から